

フクビグループ SDGsの取り組みについて

当グループでは2020年11月にSDGs宣言を行い、2021年5月に具体的な数値目標を掲げて、今後定期的に進捗状況をお知らせしていくことといたしました。このたび2022年度までの進捗状況がまとまりましたので、お知らせいたします。



フクビグループSDGs 4つの基本姿勢・マテリアリティ・KGI・取り組み

基本姿勢1

技術と提案力で
安心・安全・快適な
暮らしをクリエイトする

マテリアリティ:安心・安全・快適な暮らしの提供
KGI:安心・安全・快適を実現する製品開発の推進

居住空間、公共空間、気候変動、地球環境、高齢者、子どもの観点から安心・安全な製品を開発し、これらの拡販を通じ社会課題を解決する製品を増やし、住み続けられるまちづくりに貢献する。

新商品累計15件

- 抗菌・抗ウイルス機能製品:樹脂開口枠 抗ウイルス仕様
- 清潔で安心な室内環境を生み出す製品:プロテクトライン、クリーンライン
- 物流倉庫の安全に寄与する製品:フォークガード
- CO2の固定に有効な間伐材の活用にご貢献する建材:プラスッド-TM



基本姿勢2

環境と共に生きる
社会をクリエイトする

マテリアリティ:技術革新
KGI:資源循環の推進

低炭素社会と資源循環型社会の実現にご貢献する。

●資源循環の構築:環境ブランド「Fukuvalue」立上げ、2030年度累計30アイテムを目指し初期登録6アイテム、新規1アイテム(環境配慮型CP支持脚)登録

- 省エネ設備への切り替えによるエネルギー効率化の推進
- 過剰梱包材の削減



基本姿勢3

スマートワークで
「一人ひとり」の
価値をクリエイトする

マテリアリティ:働きがいのある仕事の提供
KGI:デジタルの活用推進
従業員エンゲージメントの向上

従業員エンゲージメントを高め、多様性と働きがいある環境を実現させる。

- ERP導入PJ推進中
- ペーパーレス推進:電子帳簿保存法への対応
- ダイバーシティ&インクルージョンの推進:採用女性比率35%
- 人材育成・活性化:女性管理職2.9%
- 柔軟な働き方の推進:在宅勤務利用率25%、男性育休取得率27%



基本姿勢4

パートナーシップで
持続可能な
地域社会をクリエイトする

マテリアリティ:パートナーシップ・アライアンス
KGI:パートナーシップによる価値の創出

社外とのパートナーシップを高め、共通のテーマ・目標について協働することにより、自社のみでは達成しえない社会課題の解決にご貢献する。

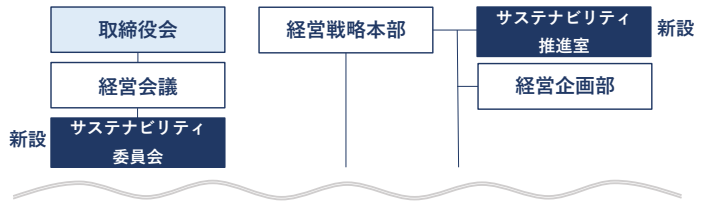
- 資源循環パートナーシップ 累計3件
- 調達先ガイドラインを確立し、評価実施



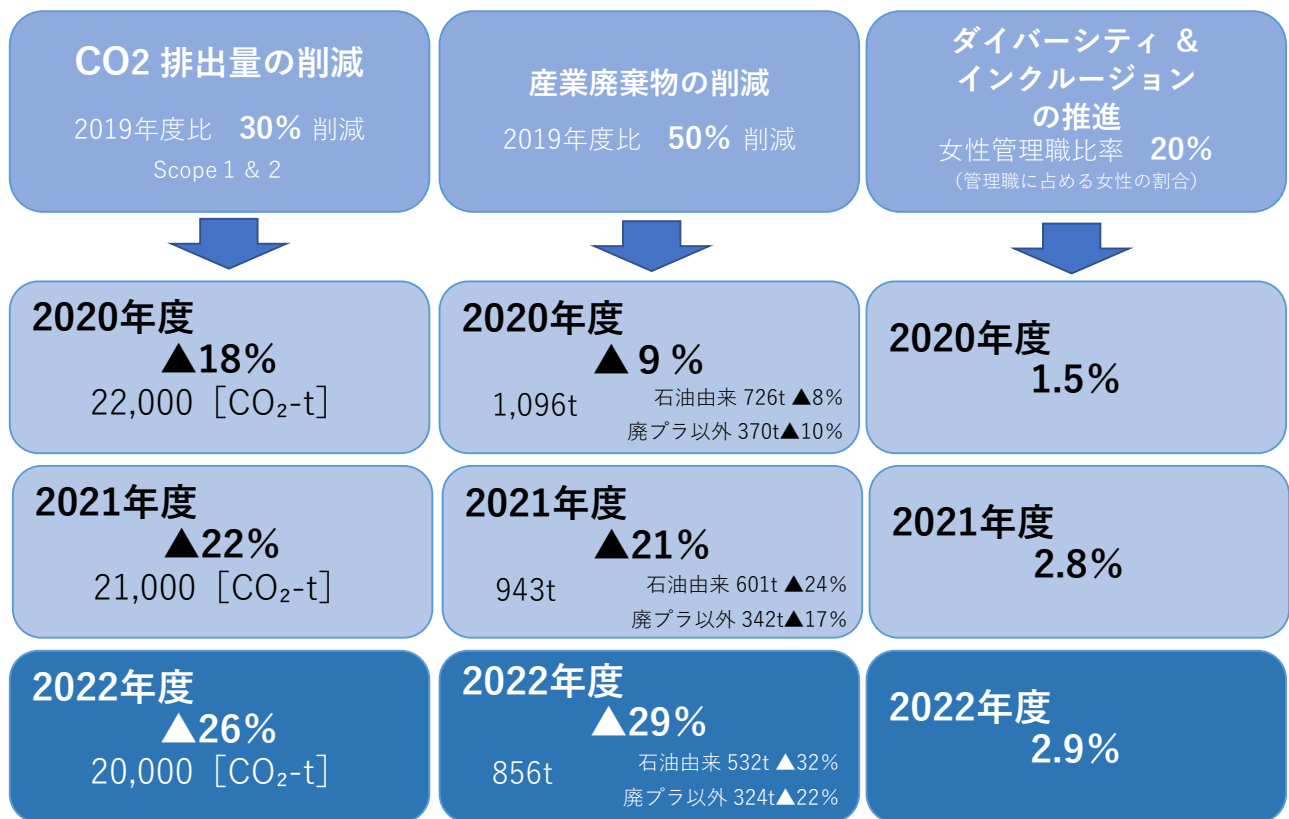
サステナビリティ・ESG推進体制の強化

当グループではサステナビリティ委員会を経営会議の下部組織として設置し、その事務局、運営機能を主とするサステナビリティ推進室を立ち上げました。サステナビリティ委員会は、ESGに関する情報の収集・分析を行い、持続可能な企業であり続けるため、存在価値の向上に向けた方針、戦略の企画・立案・提言を行っていきます。

また、サステナビリティ推進室は、サステナビリティに関する情報の開示やステークホルダーとのコミュニケーションの強化など当グループのサステナビリティ活動の支援や資源循環の取り組みに関する企画検討・起案を行います。



2030年目標 (KPI)



2022年度よりフクビグループ全体でのCO2排出量を捉えることに変更。基準年度は2019年度

90期 (2023年度) 強化方針

- 資源循環ループ構築など含め、パートナー探索
- 組織のサプライチェーン上の活動として、全体CO2排出量の評価方法確立